

精神神経領域参考資料 (グリーンブック2020より)

資料 I - 2 精神神経領域の対象分類 (主治医に対するアンケート実施時)

対象疾患
アルツハイマー型認知症 (せん妄あり)
アルツハイマー型認知症 (せん妄なし)
血管性認知症 (せん妄あり)
その他の認知症 (せん妄あり)
その他の器質性精神障害
統合失調症等 (GAF40未満)
統合失調症等 (GAF40以上)
気分障害 (GAF40未満)
気分障害 (GAF40以上)
神経症性障害等
精神作用物質使用による精神・行動障害
その他の精神・行動障害

資料 I - 4 精神神経領域の対象分類 (アンケート後再構築)

連番	分類名称	対象疾患	条件1	条件2
		() には、該当する ICD10コードを記載。	入院期間全体で下記の評価を実施。	入院期間全体で下記の評価を実施。
1	認知症・アルツハイマー型認知症 条件1 なし	<ul style="list-style-type: none"> ● アルツハイマー型認知症 (F00\$) ● 血管性認知症 (F01\$) かつ、せん妄 (F05\$) あり ● その他の認知症 (F02\$またはF03\$) かつ、せん妄 (F05\$) あり 	下記項目のうち、一つも 該当しない 場合は、条件1なしと判定する <ul style="list-style-type: none"> ● BPSD ● 自傷行為 ● 他害行為 ● 日常生活自立度 (Ⅲ～Ⅳ、M) 	-
2	認知症・アルツハイマー型認知症 条件1 あり	<ul style="list-style-type: none"> ● アルツハイマー型認知症 (F00\$) ● 血管性認知症 (F01\$) かつ、せん妄 (F05\$) あり ● その他の認知症 (F02\$またはF03\$) かつ、せん妄 (F05\$) あり 	下記項目のうち、一つ以上該当する場合は、条件1ありと判定する <ul style="list-style-type: none"> ● BPSD ● 自傷行為 ● 他害行為 ● 日常生活自立度 (Ⅲ～Ⅳ、M) 	-
3	その他の器質性精神障害 条件1 なし	<ul style="list-style-type: none"> ● その他の器質性精神障害 (F04\$-F09\$) かつ、入院時 GAF尺度40未満 	下記項目のうち、一つも 該当しない 場合は、条件1なしと判定する <ul style="list-style-type: none"> ● 自傷行為 ● 他害行為 ● 日常生活自立度 (Ⅲ～Ⅳ、M) ● 隔離 ● 拘束 	-
4	その他の器質性精神障害 条件1 あり	<ul style="list-style-type: none"> ● その他の器質性精神障害 (F04\$-F09\$) かつ、入院時 GAF尺度40未満 	下記項目のうち、一つ以上該当する場合は、条件1ありと判定する <ul style="list-style-type: none"> ● 自傷行為 ● 他害行為 ● 日常生活自立度 (Ⅲ～Ⅳ、M) ● 隔離 ● 拘束 	-
5	統合失調症 条件1 なし、条件2 なし	<ul style="list-style-type: none"> ● 統合失調症等 (F20\$-F29\$) 	下記項目のうち、一つも 該当しない 場合は、条件1なしと判定する <ul style="list-style-type: none"> ● 自傷行為 ● 他害行為 ● 隔離 ● 拘束 	下記項目のうち、一つも 該当しない 場合は、条件2なしと判定する <ul style="list-style-type: none"> ● 電気痙攣療法 (ECT：閉鎖循環式全身麻酔を伴うものも含む) ● クロザピン療法
6	統合失調症 条件1 なし、条件2 あり	<ul style="list-style-type: none"> ● 統合失調症等 (F20\$-F29\$) 	下記項目のうち、一つも 該当しない 場合は、条件1なしと判定する <ul style="list-style-type: none"> ● 自傷行為 ● 他害行為 ● 隔離 ● 拘束 	下記項目のうち、一つ以上該当する場合は、条件2ありと判定する <ul style="list-style-type: none"> ● 電気痙攣療法 (ECT：閉鎖循環式全身麻酔を伴うものも含む) ● クロザピン療法
7	統合失調症 条件1 あり、条件2 なし	<ul style="list-style-type: none"> ● 統合失調症等 (F20\$-F29\$) 	下記項目のうち、一つ以上該当する場合は、条件1ありと判定する <ul style="list-style-type: none"> ● 自傷行為 ● 他害行為 ● 隔離 ● 拘束 	下記項目のうち、一つも 該当しない 場合は、条件2なしと判定する <ul style="list-style-type: none"> ● 電気痙攣療法 (ECT：閉鎖循環式全身麻酔を伴うものも含む) ● クロザピン療法
8	統合失調症 条件1 あり、条件2 あり	<ul style="list-style-type: none"> ● 統合失調症等 (F20\$-F29\$) 	下記項目のうち、一つ以上該当する場合は、条件1ありと判定する <ul style="list-style-type: none"> ● 自傷行為 ● 他害行為 ● 隔離 ● 拘束 	下記項目のうち、一つ以上該当する場合は、条件2ありと判定する <ul style="list-style-type: none"> ● 電気痙攣療法 (ECT：閉鎖循環式全身麻酔を伴うものも含む) ● クロザピン療法
9	気分障害 条件1 なし、条件2 なし	<ul style="list-style-type: none"> ● 気分障害 (F30\$-F39\$) 	下記項目のうち、一つも 該当しない 場合は、条件1なしと判定する <ul style="list-style-type: none"> ● 自傷行為 ● 他害行為 ● 隔離 ● 拘束 	下記項目のうち、一つも 該当しない 場合は、条件2なしと判定する <ul style="list-style-type: none"> ● 電気痙攣療法 (ECT：閉鎖循環式全身麻酔を伴うものも含む) ● クロザピン療法
10	気分障害 条件1 なし、条件2 あり	<ul style="list-style-type: none"> ● 気分障害 (F30\$-F39\$) 	下記項目のうち、一つも 該当しない 場合は、条件1なしと判定する <ul style="list-style-type: none"> ● 自傷行為 ● 他害行為 ● 隔離 ● 拘束 	下記項目のうち、一つ以上該当する場合は、条件2ありと判定する <ul style="list-style-type: none"> ● 電気痙攣療法 (ECT：閉鎖循環式全身麻酔を伴うものも含む) ● クロザピン療法

連番	分類名称	対象疾患	条件1	条件2
		()には、該当するICD10コードを記載。	入院期間全体で下記の評価を実施。	入院期間全体で下記の評価を実施。
11	気分障害 条件1 あり、 条件2 なし	● 気分障害 (F30\$-F39\$)	下記項目のうち、一つ以上該当する場合は、条件1ありと判定する ● 自傷行為 ● 他害行為 ● 隔離 ● 拘束	下記項目のうち、一つも 該当しない 場合は、条件2なしと判定する ● 電気痙攣療法 (ECT: 閉鎖循環式全身麻酔を伴うものも含む) ● クロザピン療法
12	気分障害 条件1 あり、 条件2 あり	● 気分障害 (F30\$-F39\$)	下記項目のうち、一つ以上該当する場合は、条件1ありと判定する ● 自傷行為 ● 他害行為 ● 隔離 ● 拘束	下記項目のうち、一つ以上該当する場合は、条件2ありと判定する ● 電気痙攣療法 (ECT: 閉鎖循環式全身麻酔を伴うものも含む) ● クロザピン療法
13	神経症性障害 条件1 なし	● 神経症性障害等 (F40\$-F48\$)	下記項目のうち、一つも 該当しない 場合は、条件1なしと判定する ● 自傷行為 ● 他害行為 ● 隔離 ● 拘束	-
14	神経症性障害 条件1 あり	● 神経症性障害等 (F40\$-F48\$)	下記項目のうち、一つ以上該当する場合は、条件1ありと判定する ● 自傷行為 ● 他害行為 ● 隔離 ● 拘束	-
15	精神作用物質使用による 障害 条件1 なし	● 精神作用物質使用による精神・ 行動障害 (F10\$-F19\$) かつ、アルコール性肝障害 (K70\$) もしくは気分 [感情] 障害 (F30\$-F39\$) がない	下記項目のうち、一つも 該当しない 場合は、条件1なしと判定する ● 自傷行為 ● 他害行為 ● 隔離 ● 拘束	-
16	精神作用物質使用による 障害 条件1 あり	● 精神作用物質使用による精神・ 行動障害 (F10\$-F19\$) かつ、アルコール性肝障害 (K70\$) もしくは気分 [感情] 障害 (F30\$-F39\$) がない	下記項目のうち、一つ以上該当する場合は、条件1ありと判定する ● 自傷行為 ● 他害行為 ● 隔離 ● 拘束	-
17	その他の精神・行動障害 条件1 なし	● その他の精神・行動障害 (F50\$-F99\$)	下記項目のうち、一つも 該当しない 場合は、条件1なしと判定する ● 自傷行為 ● 他害行為 ● 隔離 ● 拘束	-
18	その他の精神・行動障害 条件1 あり	● その他の精神・行動障害 (F50\$-F99\$)	下記項目のうち、一つ以上該当する場合は、条件1ありと判定する ● 自傷行為 ● 他害行為 ● 隔離 ● 拘束	-

資料Ⅱ－１ エキスパートによるコンセンサス形成の対象・結果

連番*	対象疾患・条件*	予測 ランク	第2ラウンド回答の構成割合					負荷度 ランク (結果)
			A	B	C	D	E	
1	認知症・アルツハイマー型認知症 条件1 なし	－	9%	82%	9%	0%	0%	B
2	認知症・アルツハイマー型認知症 条件1 あり	－	0%	0%	18%	82%	0%	D
3	その他の器質性精神障害 条件1 なし	－	0%	9%	82%	9%	0%	C
4	その他の器質性精神障害 条件1 あり	－	0%	0%	18%	82%	0%	D
6	統合失調症 条件1 なし、条件2 あり	－	0%	0%	9%	82%	9%	D
8	統合失調症 条件1 あり、条件2 あり	－	0%	0%	0%	18%	82%	E
10	気分障害 条件1 なし、条件2 あり	－	0%	0%	18%	73%	9%	D
12	気分障害 条件1 あり、条件2 あり	－	0%	0%	0%	18%	82%	E
14	神経症性障害 条件1 あり	－	0%	0%	73%	18%	9%	C
15	精神作用物質使用による障害 条件1 なし	－	0%	0%	100%	0%	0%	C
16	精神作用物質使用による障害 条件1 あり	－	0%	0%	9%	64%	27%	決定不可
17	その他の精神・行動障害 条件1 なし	－	0%	9%	91%	0%	0%	C
18	その他の精神・行動障害 条件1 あり	－	0%	9%	9%	64%	18%	決定不可

(注) * : 連番、対象疾患・条件の詳細は資料Ⅰ－4参照。

精神領域固有の調査票

設問5. **回答対象日における患者の状態 (a~e.)および診療過程における各行為の実施 (f~l.)**について回答してください。

【患者状態】		
a. BPSD (認知症周辺症状)	有	無
b. 自傷行為	有	無
c. 他害行為 (心理的な攻撃、モノの破壊も含む)	有	無
d. GAFスコア	20点以下	21~40点
	41点以上	
e. 日常生活自立度	Ⅲ~Ⅳ, M	I ~ II
【診療過程における各行為の実施】		
f. 電気痙攣療法 (ECT: 閉鎖循環式全身麻酔を伴うものも含む)	有	無
g. 認知行動療法 (看護師のみの面接は含まない)	有	無
h. 集団療法 (15人以内で1時間以上実施したもの)	有	無
i. 作業療法	有	無
j. クロザピン療法	有	無
k. 隔離	有	無
l. 拘束 (センサーも含む)	有	無

設問6. **入院期間全体 (入院日~退院日) における患者の状態 (a~f.)および診療過程における各行為の実施 (g~m.)**について回答してください。

一日でもあてはまる場合は1.有 (またはⅢ~Ⅳ, M) を選択してください。

e. GAFスコアについては入院期間中のもっとも低い点数が含まれる選択肢を回答してください。

【患者状態】		
a. 非自発的入院	該当	非該当
b. BPSD (認知症周辺症状)	有	無
c. 自傷行為	有	無
d. 他害行為 (心理的な攻撃、モノの破壊も含む)	有	無
d. GAFスコア	20点以下	21~40点
	41点以上	
f. 日常生活自立度	Ⅲ~Ⅳ, M	I ~ II
【診療過程における各行為の実施】		
g. 電気痙攣療法 (ECT: 閉鎖循環式全身麻酔を伴うものも含む)	有	無
h. 認知行動療法 (看護師のみの面接は含まない)	有	無
i. 集団療法 (15人以内で1時間以上実施したもの)	有	無
j. 作業療法	有	無
k. クロザピン療法	有	無
l. 隔離	有	無
m. 拘束 (センサーも含む)	有	無